

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	01	164370	森林保全啓発事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		4,327	6,652		2,325
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	6,000		6,000
	一般財源	4,327	652		-3,675

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
森林の健全な育成を図り多面的機能を発揮させる

事業開始の背景・経緯
森林の多面的機能への理解を深めることを目的に開始した。

事業概要
地域活動、ボランティア活動支援 豊沢川の森森林体験支援 修学旅行体験支援 森林保全意識啓発 906千円 木工体験教室 自然観察会 植樹体験 森林保全活動啓発 3,344千円 安全講習 スモール・フォレスト・カレッジ 森林・山村多面的機能発揮対策事業 2,403千円 里山林の保全活動等の取組に対する支援

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	菊池 正彦
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
1. 地域活動、ボランティア活動支援（ゼロ予算） (1) 豊沢川の森 森林体験（会場準備、作業補助） 時期：9月24日 場所：野外活動センター 規模：180名程度 内容：植樹個所の刈り払い等  2. 森林保全意識啓発 906,151円 (1) 自然観察会 70,880円 市民を対象に水源林の観察会を行う。 時期：10月27日 場所：大空滝～中山峠のブナ林 規模：18名 内容：ガイドによる自然観察（樹木等）  (2) 木工体験教室 151,467円 小学生とその親を対象とし、間伐材等を利用した木工体験を行う。 令和2年度はコロナウイルス感染拡大防止のため中止。部材等の購入のみ。 時期：1月 場所：まなび学園 規模：親子30組 内容：親子木工体験  (3) 林業体験 683,804円 小学生を対象として市有林で植樹作業体験を行う。 時期：10月13日 場所：東和地域の市有林 規模：68名 内容：コンテナ苗での植樹  3. 森林保全活動啓発 3,343,780円 (1) スモールフォレストカレッジ 3,249,180円 里山の自伐整備を行うための知識・技術を習得できる講座を開催する。 時期：6月～12月（全16回） 場所：市有林等 規模：50名程度 内容：座学、実践による自伐林業の知識及び技術習得  (2) 安全講習 94,600円 森林保全活動を推進するうえで、すでに活動している方も含め安全作業の再確認を促す。 時期：5月 場所：市内 規模：24名 内容：伐木に関する安全講習  (3) 自伐型林業フォーラム (1) スモールフォレストカレッジへ統合 低コストで参入容易な自伐型林業について学ぶ  4. 森林・山村多面的機能発揮対策事業 2,402,250円 森林の有する多面的機能を発揮させるため、活動組織が実施する里山林などの保全 管理や山村活性化の取り組みを支援する。 (1) 交付金の負担割合：国3/4、県1/8、市1/8 (2) 活動組織：12組織 (3) 市町村負担額：2,402,250円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	01	164370	森林保全啓発事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164420	森林環境保全事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		37,351	40,807		3,456
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	12,316	14,492		2,176
	地方債	0	0		0
	その他	0	18,000		18,000
	一般財源	25,035	8,315		-16,720

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

森林の健全な育成を図り多面的機能を発揮させる

事業開始の背景・経緯

平成8年度に市内で松くい虫被害が確認されたことにより、駆除及び防除対策を開始した。

事業概要

森林病害虫駆除 38,795千円  
 赤松枯損木の伐倒駆除(焼却またはくん蒸)  
 市有赤松への薬剤樹幹注入作業  
 森林整備事業による樹種転換(市有林)  
 私有林赤松への樹幹注入に係る補助

森林管理維持増進 2,013千円  
 私有林の巡視

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	菊池 正彦
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

- 松くい虫被害対策 38,794,358円  
 【原則】被害拡大防止のための計画的な面的駆除の徹底(すみわけ)  
 自発的な被害防止対策への啓発(動機づけ)  
 駆除から防除への移行を進める(事業費軽減)  
 市有林の樹種転換による防除対策モデルの構築と拡大防止策の率先  
 枯損被害木の事故処理啓発
  - 駆除対策 27,625,227円  
 松くい虫被害防止監視帯である大迫並びに、胡四王山周辺等の文化的に重要な松林周辺  
 における被害拡大防止を図る。  
 国・県補助制度による駆除 8,165,817円  
 ア.国庫:森林病害虫等駆除事業 大迫地域83m3 2,735,997円  
 イ.国庫:森林整備事業(衛生伐)東和地域54m3 1,783,320円  
 ウ.県単:いわて環境の森整備事業(県民税) 花巻地域234m3 3,646,500円  
 市単事業による駆除 19,459,410円  
 倒木危険箇所、景観上好ましくない箇所の枯損木伐倒  
 花巻地域 11,734,504円  
 大迫地域 1,993,906円  
 石鳥谷地域 1,870,000円  
 東和地域 3,861,000円  
  
 調査業務 0千円  
 新規大規模被害発生なしのため実施せず
  - 防除対策 11,169,131円  
 胡四王山の市有赤松への樹幹注入事業 花巻地域73本 1,320,000円  
 私有赤松への樹幹注入補助 457,656円  
 市有林における樹種転換 東和地域 5.08ha 9,391,475円
  - 啓発対策 市の広報媒体を活用  
 自らできる防除対策や松くい虫のメカニズム等の啓発  
 樹幹注入補助金のPR  
 樹種転換の促進
- 森林管理維持増進事業 2,013,000円
  - 業務内容  
 私有林の巡視により災害の未然防止、森林育成のための調査、松くい虫被害発見および駆除作業  
 の集約等に役立てる。
  - 方法  
 巡視員の業務は契約期間内において42日間とし、森林の外観パトロールを行う。  
 必要に応じて森林所有者を同行し、森林内の調査および指導を行う。  
 調査の結果、森林病害虫の駆除が必要と判断した場合には、駆除に係る説明、所有者の同意の  
 取得等を行う。
  - 巡視員  
 巡視員は森林に関する知識と地域の実情を把握し、森林施業の適切な指導および監督ができる者

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164420	森林環境保全事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3